

一羊会だより

発行
社会福祉法人一羊会
事務局
〒663-8241
西宮市津門大塚町1-47
電話 (0798) 31-1760
FAX (0798) 31-1763

口座名義
一羊会後援会
銀行 三井住友銀行
西宮支店
普通 3007061
郵便振替口座
01190-8-66322



伊東 鉄也

(いとう てつや)

1973年生まれ

すずかけ第2作業所

壁のように大きな身体をぎゅっと丸め、顔を紙につけるように近づけて描いている。以前は、過去の記憶と思われるものを文章にして描いていたが、数年前から、それが形に変わった。数時間描き続けてもまだ足りないと言わんばかりに、必死にかじりついて描いている。

新制度移行に向けて



理事長 三浦 昇

いつも一羊会事業にご理解
ご支援を賜り本当にありが
とうございます。

去る、4月14日から頻発
している熊本地震は今も尚余震が続き避難され
ている皆さんの心身の状況は切羽詰まったもの
になってきていると感じています。阪神淡路大
震災で被災した当時、全国各地から物心両面に
わたり復興支援にあたって下さった政財界、施
設関係者、復旧復興ボランティアの皆さんを始
め多くの支援のありがたみをひしひしと感じた
ことを思い出します。

何とか、余震が収まり復旧復興の動きがスム
ーズに進むよう願うばかりです。

さて、今年は一羊会設立40周年を迎え、
一羊園、すずかけ共同作業所開設当時の面々に
集まっておいただきささやかな記念イベントを企
画しております。当時の皆さんも年齢を重ね同
窓会のような、当時の苦労話や一羊園が出来上
がった当時の気持ちなど昔を振り返り今を思う
(温故知新の心)という会にしたいと考えてい
ます。

昨年からはスタートした将来構想10ヶ年も1
年を終え、とくに北部地域では計画も少しずつ
具体化してきています。

南部地域でも土地情報やグループホーム専用
の賃貸物件の話などもありましたが費用的な面
等で具体化できていないのが実情です。

先が見えないからこそ取り組む、運動的視点
で取り組んでまいります。

更に今年度は社会福祉法人にとって大きな変

革が求められます。

この3月31日に「社会福祉法等の一部を改
正する法律」が成立し、平成29年4月1日施
行に向けて制度移行を済ませておく必要があり
ます。

主な改正点は

1. 議決機関としての評議員会を設置し、理事
長・理事会への牽制機能を持たせる事や一
定規模以上の法人への会計監査人の導入等
経営組織のガバナンスの強化
2. 財務諸表の公表等情報公開の対象範囲の拡
大による更なる**事業運営の透明性の向上**
3. 社会福祉充実残高（いわゆる内部留保）の
明確化に基づく社会福祉充実計画の作成義
務等**財務規律の強化**
4. **地域における公益的な取り組みを実施する
責務**
5. 所轄庁による指導監督の強化等**行政関与の
在り方の機能強化**となり、新しい定款に基
づく法人組織の再編が求められます。

定款変更・評議員選定、新役員(理事・監
事)の選定等多くの作業をクリアせねばなり
ません。

一羊会としては事業展開と併せて前向き
にとらえ取り組んでまいりますので今まで
以上のご理解とご協力を心よりお願いいた
します。



2016年度 一羊会 法人全体研修

毎年恒例の辞令交付式と法人全体研修会を開催しました。



辞令交付を受ける新任職員のみなさん



全体研修風景

人材育成部会 徳増 幸

2016年度一羊会の法人全体研修が4月2日に行われ、新しい一年がまたスタートしました。今年度は会場として西宮市役所東館8階の大ホールをお借りすることができ、素晴らしい環境と設備の中、開催することができました。また、ご多忙のところ、西宮市障害福祉課課長の大谷義和様にご来賓としてお越しいただき、一羊会の実践に対しての暖かいコメントを頂きました。

さて、筆者の感じた今年度の法人全体研修のテーマである、「支援をソウゾウする」(Imagination&Creation)についてお話しさせていただきます。「ソウゾウ」という言葉には、「創造」と「想像」という2つの日本語を充てることが出来ます。前年度の法人全体研修で一羊会の歴史を振り返りましたが、今までの一羊会の歴史はこの2つの「ソウゾウ」の連続であるように今年度の研修を通して改めて感じました。変化するライフステージに合わせた支援を創造し、利用者自身の生活が実り多いものであるためにはどうしていけばよいのかを想像する、この2つの

「ソウゾウ」のバランスこそが日々の支援に必要なものなのだと考えます。発表では上甲子園ランチ(自立訓練)や高齢化の取り組み、就労、あとりと様々な切り口で「ソウゾウ」について触れていました。どの発表からも支援者の試行錯誤からの「ソウゾウ」の積み重ねが感じられ改めて、この法人で一緒に仕事ができることを誇りに思いました。

負けずに「ソウゾウ」力を伸ばしていきたいところです。

また、グループ討議については、いくつかのテーマ(作業や高齢など)を設定し、参加者の希望をとったうえでグループ編成をしました。各事業所によって、関心のあるテーマは異なり、グループのメンバー構成に偏りが見られたところもありますが、参加した職員は関心をもって討議に参加できたという声を多く聞くことが出来ました。人材育成部会員としても、今までの経験を踏襲するだけでなく、新しいことを「ソウゾウ」していく1年になれば、と考えます。

2016年度 一羊会事業計画



基本理念

「一羊会は誰のためにあるのか」をいつも考え、「しょうがい」のある人たちの願いやおもいを大切にします。

また、ひとりひとりがその人らしく社会の中で生きていくことができるための取り組みを進めます。

1. 住み慣れた地域の中であたりまえに働き、活動し、いきいきと暮らせることをめざします。
2. ひとりの人間として大切にされ、自分で決めることが尊重されるような支援をめざします。
3. 地域の方と協力し、みんなが安心して暮らせる地域づくりをめざします。

基本方針

I しょうがい福祉分野のパイオニアとして、新しい時代、ニーズに対応していくことを目指します。

II 就労や日中活動支援をより充実させ、地域のニーズに対応できる支援体制の整備を図ります。

III 地域生活移行支援の取り組み等、地域生活支援をより充実させていくための事業展開と運営体制の確立を目指します。

IV 医療機関等他の社会資源との連携を密にし、高齢化問題に対応できる支援体制を目指します。

V 適切な支援が行える人材を確保・養成し、支援の質の向上を図り、法人全体のサービスの充実を目指します。

VI 新しい時代に対応した組織運営体制を確立し、公正で安定した経営を目指します。

VII 地震や津波などの自然災害時に備えた危機管理体制を確立し、また個人情報などのコンプライアンスの遵守に更に努めます。

昨今、社会福祉法人制度改革という議論の中で、理事会や評議員会組織の改変や会計監査人による監査の義務付け、地域における公益的な取り組みを実

施する責務、そして退職手当共済制度の公費助成の廃止等が挙げられています。現在、第190回国会(常会)が開かれていますが、その議案の一つにこのことが取り上げられており、その行方が注目されます。

このように、従来の福祉人材の不足と相まって、今後ますます社会福祉法人である当法人にとっても厳しい状況が予想されます。

一方、法人設立以来40年を経過する中で、多くの事業を展開し、それに伴い職員数も大幅に増え、200名を優に超える大所帯となりました。設立当初の頃より勤務してきた職員も定年を迎え、今後順次定年を迎える職員も出て来るのと同時に若い世代の管理職も増えてきました。

一羊会は今後の社会福祉法人の組織改変に柔軟に対応していくこと、若い世代の管理職登用、さらに法人運営の一翼を担うこと、また今後は女性管理職の登用等を念頭に置きながらの過渡期として新しい組織体制に改編します。

1. 運営方針

2016年度は第4次マスタープラン(2015～2019)の2年目でもあり、以下の重点目標を具体化していきます。

2. 重点目標

①経営管理

(組織管理)

冒頭にあげたように、法人組織全体を改編します。具体的には本部長の下、副本部長を3名体制とし、部長職を新たに設け、今までの所長・事務局長が部長となり、法人本部業務を分担していきます。そして、一部、部長の兼任もありますが、課長職が事業所および事業の管理者を担い、責任と権限を持って事業所および事業運営にあたります。

2016年度は副本部長が2名、部長が1名、課長が3名、主任が4名新たに昇格予定となります。

また、人事異動も例年より活発にし、本人の成長はもちろん各事業所の活性化に努めていきます。

職員採用に関しては、現時点では2016年度4

月採用の正職員は男性6名、女性4名となりましたが、補充人数には未だ達していない状況です。

2017年度採用に関しても、今以上の厳しい状況が予想されますので、今まで利用してきた就職情報サイトの活用と同時に学校訪問等をし、早い時期より人材確保していきます。

また、研修等を更に充実させ、人材育成と定着に力を入れます。

(財務管理)

資金面では、将来構想に基づいた第4次マスタープラン(2015年度～2019年度)に沿った計画、具体的には昨年秋に購入した山口町の土地での生活基盤の拡充とすずかけ作業所建替えを念頭においた資金作りをしていきます。

②サービス管理

法人内のそれぞれの部会(サービス向上部会、リスクマネジメント部会、就労支援部会、生活支援部会、人材育成部会)が引き続きそれぞれの課題や対応を検討し、法人として専門的かつ質の高いサービス提供を進めます。また冒頭に掲げた社会福祉法人の存在意義や昨今の福祉人材の不足等を考慮すると、法人の外部に対する広報が一層重要になると思われるため、より有効な方策を検討し、実践していきます。

部会と並行して、将来構想推進委員会を開催し、法人の将来構想計画やマスタープランの進捗状況についてチェックするとともに、具体的な推進の方策についても検討していきます。

③事業展開

将来構想にある生活場面の充実や高齢化への対応に向けて、更なる研究をしていきますが、当面は山口町の土地でのグループホーム等の建設に向けて進めていきます。

また、就労支援については、受注減等の厳しい状況がありますが、働く場の確保と充実に向けて法人として努力していきます。

④地域貢献活動

(40周年感謝のつどいの開催)

一羊園利用者とするすずかけの設立当初からの利用者

で、元理事長、所長、職員の方を招待して、当時の映像を見たり、歓談しながら、食事会を一羊園で開催します。

(実践発表会の開催)

地域の皆様に法人・事業所のことをより理解していただくことと同時に各事業所の実践を振り返るために各事業所の実践報告をします。

(西宮市地域自立支援協議会への参画)

西宮市地域自立支援協議会に参画し障害福祉の推進に貢献します。

(関係団体との連携)

市内及び市外にある各関係団体との連携を密にします。

(アート活動の推進)

「あとりえすずかけ」においては、基本方針として、①ひとりひとりがその人らしい表現の仕方で絵や作品などを制作できる場所を提供します。②ひとりひとりの作品性や個性に合った魅力的な商品を作ります。の2つを掲げ、雑貨店や作品展示をしたり、法人内の他事業所とのコラボレーション商品を合同制作します。また、「あとりえ新聞」を2回発行し、情報等の発信をしていきます。

更にしょうがいがある人の芸術活動(アウトサイダーアート)に取り組んでいる「ひとの森」と連携し、「絵画クラブ」を中心として今後とも芸術活動を進めていくことと同時に商店街を含めた地域の活性化に貢献していきます。

(地域イベントへの参加)

市内及び市外の各地域、各団体のイベントにて各事業所の自主製品を販売したり、一羊会後援会事業への協力として、十日戎、にしのみや市民まつり、ふれあいネットワークフェスティバル、輪伊和イ広場等、しょうがいがある人たちへの理解をすすめる啓発イベント等への参加や出店を継続して進めます。

※これは、3月24日の評議員会、理事会に提案された事業計画案です。

2016年度 資金収支予算書

(自)2016年4月1日 (至)2017年3月31日

(単位:円)

		勘定科目	2016年度予算額	2015年度予算額	増減額
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	122,244,453	133,012,108	-10,767,655
		障害福祉サービス等事業収入	1,226,485,369	1,201,439,876	25,045,493
		経常経費寄附金収入	21,380,000	4,317,740	17,062,260
		受取利息配当金収入	49,300	60,350	-11,050
		その他の収入	17,393,860	18,706,326	-1,312,466
		事業活動収入計 (1)	1,387,552,982	1,357,536,400	30,016,582
	支出	人件費支出	874,812,952	827,283,971	47,528,981
		事業費支出	136,362,904	127,340,298	9,022,606
		事務費支出	138,081,223	143,454,486	-5,373,263
		就労支援事業支出	125,770,109	133,926,918	-8,156,809
支払利息支出		180,000	180,000	0	
その他の支出		9,458,000	9,645,447	-187,447	
	事業活動支出計 (2)	1,284,665,188	1,241,831,120	42,834,068	
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	102,887,794	115,705,280	-12,817,486	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	41,678,900	15,494,000	26,184,900
		施設整備等寄附金収入	2,500,000	2,800,000	-300,000
		設備資金借入金収入	70,000,000	0	70,000,000
		固定資産売却収入	0	41,386,760	-41,386,760
		施設整備等収入計 (4)	114,178,900	59,680,760	54,498,140
	支出	設備資金借入金元金償還支出	2,052,000	2,052,000	0
		固定資産取得支出	137,970,000	149,299,084	-11,329,084
ファイナンス・リース債務の返済支出		0	1,184,000	-1,184,000	
	施設整備等支出計 (5)	140,022,000	152,535,084	-12,513,084	
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	-25,843,100	-92,854,324	67,011,224	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	33,000,000	0	33,000,000
		その他の活動による収入	241,000	1,611,362	-1,370,362
		その他の活動収入計 (7)	33,241,000	1,611,362	31,629,638
	支出	積立資産支出	44,245,000	78,464,819	-34,219,819
		退職給付引当資産支出	10,885,000	10,864,819	20,181
		施設整備積立資産積立支出	28,500,000	65,500,000	-37,000,000
		修繕積立資産積立支出	4,500,000	1,000,000	3,500,000
		工賃変動積立資産積立支出	360,000	1,100,000	-740,000
		設備等整備積立資産積立支出	0	0	0
	その他の活動による支出	0	343,384	-343,384	
	その他の活動支出計 (8)	44,245,000	78,808,203	-34,563,203	
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	-11,004,000	-77,196,841	66,192,841	
	予備費支出 (10)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	66,040,694	-54,345,885	120,386,579	
	前期末支払資金残高 (12)	335,252,796	389,598,681	-54,345,885	
	当期末支払資金残高 (11) + (12)	401,293,490	335,252,796	66,040,694	

リレーエッセイ

福祉は今

熊本地震が発生してから1ヶ月が過ぎましたが、今尚、大きな余震が頻繁に続き、避難所あるいは車中で生活されている方が多く、福祉避難所に指定されている施設は現利用者のへ対応や受け入れ準備が整っていなかったり、行政からの要支援者への周知が不十分で、多くのしょうがいのある方、御家族が福祉避難所を利用できず過酷な生活をされているのかと思うと、心が痛みます。

果たして、阪神・淡路大震災、東日本大震災の教訓がどこまで生かされているのだろうか？

話は変わりますが、ここ最近、社会福祉法人制度改革の議論が活発となっていました。遂に法案も通り、いよいよ社会福祉法人は大きな変革を迫られています。

一方では、年々福祉人材不足が深刻になってきます。高齢者や児童の分野を中心に今までの社会福祉法人やNPO法人以外に株式会社の福祉業界への参入が活発化し、ますます福祉人材不足に拍車をかけている状況です。

もう随分古い話になりますが、15年ほど前、初めて一羊会が法人就職説明会を開催した当時は50名位の参加者があり、当時会場では説明会と同時に集団面接をした記憶が鮮明にあります。また同様に、福祉業界への就職を希望する学生等を対象とした合同説明会が毎年あるのですが、その当時は会場には開始時間より前に多くの参加者が集まり、開場と同時に各事業所のブースには多くの参加者が集まり、説明の順番を待つような状況でした。それを思えば、隔世の感があり、ここ最近では福祉の合同説明会に参加する学生等も以前に比べて極端

副本部長 石井 修

に少なくなり、一方では事業者側は増え続け、少ない学生を自分たちのブースに来てもらうために活発な集客活動をしている事業所が目立ちます。

映像を使ったプロモーションビデオ等はもちろん、事業所名の入ったのぼりや椅子カバー、そして記念品など……。

また、人材派遣や求人媒体などの業界も医療・介護特集を組んだりして、活発化し、毎日のように営業の電話がかかってくる。福祉業界は今までは人材確保のための費用を企業ほどかけてきませんでした。それが、それではますます人材確保が厳しくなってきた状況です。

人材確保にあまりお金をかけることができなかつたり、説明会で積極的に集客することに抵抗のある事業所のブースには訪れる学生はまばらであり、このような状況が今後も続くのだろうか？と心配になります。

しかし、そんな人材不足の中、一羊会で働きたいという人たちも多く、また現在法人内の各事業所で毎日業務に励んでくれている職員の皆さんにとって、いろんな意味で魅力のある法人であるべきと実感しています。

時代は変われど、住み慣れた地域の中でひとりひとりがその人らしく働き、活動し、いきいきと暮らせることをめざすことには変わりはありません。



🌸🌸🌸🌸 新任職員紹介 🌸🌸🌸🌸

趣 味

抱 負

一 羊 園

- 椿 真 法
 - ドラマを見ること
 - 早く仕事に慣れ、楽しく過ごしていきたいです。よろしくお願いします。
- 南 匡 人
 - 音楽を聴く事
 - 早く仕事を覚え利用者さんと沢山関わり元気に過ごしたいです。
- 岡 香 代
 - 舞台鑑賞
 - 早く仕事に慣れて、皆さんと楽しく過ごしたいです。よろしくお願いします。

すずかけ作業所

- 吉 田 知 記
 - 野球
 - 毎日楽しく、笑顔で過ごしていきます。よろしくお願い致します。
- 石 濱 由美恵
 - ・四葉のクローバーを探すこと ・アクセサリ作り
 - 笑顔で楽しく頑張ります。よろしくお願いします。
- 松 本 直 人
 - 散歩
 - 一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

すずかけ第2作業所

- 井 上 舞
 - 食べる事、体を動かす事は好きですが、これといった趣味がないので、オススメの趣味があれば教えて欲しいです。
 - 利用者さんの想いに寄り添えるよう“揺らく”ことを忘れずにしていきたいです。よろしくお願い致します。
- 岩 本 孝 平
 - 野球観戦(阪神)、バイク、ゲーム、プラモとそこそこ多いです。バイク乗りの方、ツーリングに行く際はぜひ誘ってください！
 - 明るく、楽しく利用者さんや職員の方々と仕事を行ってしていきたいです。

武庫川すずかけ作業所

- 吉 原 理 智
 - 歩くこと (お遍路達成した過去があります)
 - 利用者はもちろん私自身も日々自分らしくいきいきと過ごしていきたいです。

すずかけ労働センター

- 清 水 彩 里
 - ギターを弾く事。映画を観る事。
 - 支援をソウゾウできる人になりたいと強く思うので、日々問題意識を持ちながら情報を得る事、従業員や職員と積極的に関わる事を心がけます。いずれは根拠のある意見を言え、提案実行できる職員になりたいと思います。

地域生活支援センター「ジョイント」

樋口 由美	・ねこを飼う・友人と遊ぶ・絵を描く 早く相談支援員として自立できるようにがんばります!!
米澤 愛	野球観戦、ダンス、スタバに行くことです。スタバに週4で行きます。絶対新作をオーダーします。 これまでの経験を活かしこれからどんどん仕事に慣れ、良い職員になれるよう努力していきます。
竹澤 美紀	・カフェめぐり・人間観察・旅行 利用者の方が自立して、楽しく生活できるホームにしたいです。

児童通所支援事業

伊藤 なぎさ	水彩画 元気一杯の子供達に負けないよう私もパワー全開で頑張ります。よろしくお願いします。
江見 祐美	・テニス・写真撮影 子どもたちと楽しい時間を共有できるといいな～と思っています。よろしくお願いします

法人・事業所御寄付の報告（敬称略・順不同）

2016年2月1日～2016年3月31日

*法人指定寄付

三浦 昇 中田智恵海 上甲子園すずかけ作業所自立訓練卒業生 匿名 5件

*一羊園指定寄付

一羊園家族会 1件

*すずかけ労働センター指定寄付

西宮グリーン榎 神田 三代子 2件

*ジョイント指定寄付

匿名 1件

 今年度（2015年度）会費・寄付を頂いた皆様です。皆様、1年間どうもありがとうございました。
 2016年度も引き続きよろしくお願いします。

一羊会後援会寄付（敬称略・順不同）

2015年4月1日～2016年3月31日

*法人団体の部

近畿鋼材 芦屋山手教会ナルド会 サンコウ消毒 西宮市手をつなぐ育成会 西宮浜産業団地協議会
 あさひパートナーズ法律事務所 岡崎石材店 溝口社会保険労務士事務所 聖和短期大学
 税理士法人丸岡&パートナーズ トータルマナー 用海公民館茶の湯の会参席者 夙川東教会さくら会 西宮教会
 関西学院教会婦人会 法心寺 夙川学院宗教部 スタジオ凜建築空間設計 創功エンジニアリング 名古屋学院
 関西学院教会 神戸栄光教会栄寿会 関西学院宗教活動委員会 関西学院高等部 関西学院中学部生徒一同
 神戸女学院

26件

*個人の部

小林義典 片山寛子 森岡宏夫 藤本美保子 中谷美津子 寺尾郁子 中田智恵海 善塔勝一郎 小川加代子
 松本憲和 小椋朝夫 森 寛美 重久 隆 唐沢文子 四井俊良 近藤慶子 山口静枝 近藤真由美 吉田幾久世
 松本陽介 田中文英 本田洋子 宮脇葉子 池上知佐子 仁田敏子 岩本正博 是常孝男 上林達児 馬場光子
 緒方満智 万竝建二 山岡敬子 浜田良子 久保田晴子 岩井久美子 神保道禪 井上尚子 谷矢吉夫 高谷知子
 行天比佐子 渡辺洋子 水田義一 岸栄里子 中村栄子 田中ふみゑ 勝又真弓 長田悦子 八島満紀子 藤本政潔
 松田 達 田中幸二 黒田輝子 小久保京子 藪田君子 岡田まり子 木田拓雄 土井克己 山中登美子 柴山洋子
 千翔有峰 小田原和子

61件

一羊会後援会会費（敬称略・順不同）

2015年4月1日～2016年3月31日

*法人団体の部

新井組 高友福祉積善会 阪神園芸 圓滿寺 平田建築設計 巨勢工務店 岡崎石材店 西宮市民踊協会
 エヌ・エフ・ケイ メックテクニカ 神呪寺 すずかけ労働センター保護者会 甲南防災設備
 大関エステート廣田神社 西宮市歯科医師会 金森商店 西宮神社 牧原クリニック 西宮市薬剤師会
 すずかけ作業所保護者会 あさひパートナーズ法律事務所 海清寺 大関 溝口社会保険労務士事務所 西宮中央地区民生委員児童委員協議会墨相会 すずかけ第2作業所保護者会 上甲子園すずかけ作業所保護者会 夙川地区民生委員児童委員協議会 武庫川すずかけ作業所保護者会 ニシヤク調剤薬局 西宮市高木地区連合婦人会
 一羊園家族会 松田組 創功エンジニアリング

36件

*個人の部

秦野多紀子 近藤慶子 宮川 守 大前春代 今西永兒 横山潤・正代 藪田君子 四井俊良 奥田幸子 武内浩子
 浜田良子 梅本隆司・富実子 長部文治郎 小田原和子 八木皓次 緒方満智 千翔有峰 鈴木 侑 森田 順
 小林義典 堀本和哉 片山寛子 土井克己 飯森隆年 中田智恵海 善塔勝一郎 小川加代子 早川典江 光武眞里
 小椋朝夫 安野照子 山本加津美 中川一夫 大前繁雄 山本富子 西田智子 唐沢文子 大西勝代 吉田幾久世
 本田洋子 森里信生 渡辺洋子 井上尚子 馬場光子 藪田君子 藤木 登 中村絢子 八木米太朗・名見子
 水田義一 瀧川秀樹 橋本真理 山岡敬子 伊藤節子 斉藤正市 高林恵子 作田敏文 久保田晴子 武井泰道
 岩井久美子 松枝千尋 堀江史子 宮川 達 佐竹基宏 谷田松子 四方 勝 大川裕紀 吉田 高 田中保奈美
 平山圭恵子 中川雅之 栗原裕実 南野道明 鳥田 卓 中西洋子 松本憲和 谷矢吉夫 北川泰寿 高谷知子
 仲道愛子 弓場泰三 藤田信子 三原まゆみ 早川典江 黒木真弓 南野道明 岡崎公典 松岡令子 西中薫子
 麻生史子 久保恵津子 松田 達 藤本久夫 黒田輝子 西川光子 上谷幸代 田中京子 谷 寿夫

97件

● 会費入金・ご寄付のお願い

いつも一羊会事業、後援会に対してご支援いただきありがとうございます。
 年に3回程、この一羊会だよりを通じて皆様に法人、それぞれの事業所の様子などをお知らせしています。
 皆様の会費・ご寄付は法人の施設整備費等に充てさせていただきます。
 会計は4月1日～翌年3月31日までを1年としています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

会費 個人会費 1口 2,000円 法人会費 1口 10,000円

送り先 一羊会後援会

(A)三井住友銀行西宮支店 普通 3007061 (B)郵便振替口座 01190-8-66322

●既に会費をお納めいただいた方には、失礼をお許し下さい。

● 編集後記 ●

熊本地震発生から1ヶ月が経ちました。今でも余震が頻繁に続き、家には戻れず、避難所はもちろん紹介してもらった福祉避難所にも馴染めず、車中で生活されているしょうがいのある人やその家族がいらっしやると聞いています。先の見えない不安に心が痛みます。

(い)